

令和3年度
卒後研修
受講者
募集案内

公益社団法人 東京都歯科医師会
(<https://www.tokyo-da.org>)

目 次

卒後研修受講者募集のご案内	1
卒後研修 申込書	1
卒後研修実施 日程	2
卒後研修実施 内容（各大学4講座ずつ）	3
1. 東京歯科大学	3
2. 日本歯科大学生命歯学部	5
3. 日本大学歯学部	7
4. 東京医科歯科大学歯学部	9
5. 昭和大学歯学部	11

○ 卒後研修開催日カレンダー ○

※太枠の○-○は申込番号となり，研修内容の詳細は2ページ以降をご覧ください。

申込番号 東歯大：1-○ 日歯大：2-○ 日大：3-○ 医歯大：4-○ 昭和大：5-○

6月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			
1-1 3-1						

7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
2-1 4-1				3-2 5-1		
11	12	13	14	15	16	17
2-2 5-2				2-3 5-3		
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
1-2 4-2				3-3 5-4		
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				
1-3 4-3						

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
1-4 4-4						
12	13	14	15	16	17	18
2-4 3-4						
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

卒後研修受講者募集のご案内

1. 研修時間 第1部：9時30分～12時30分 第2部：14時～17時
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 申込期間 令和3年4月5日（月）～5月21日（金）まで ※定員超過の講座は抽選。なお、定員未満の講座は6月11日（金）まで申込みを受付けますので、お問合わせください。
4. 申込方法 本会ホームページ [東京都歯科医師会](#) [検索](#) のイベント情報の [申込フォーム](#) よりお申込みください。または、下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。
5. 費用 受講料（1講座につき）本会正会員・準会員1,000円／非会員50,000円
6. 支払方法 本会から、受講料の払込票を当選（開催）通知と併せて送付しますので、コンビニより6月18日（金）までに必ず納入ください。（振込み手数料は本会負担のため無料）
7. 受講取消 当選後は、取消しができません。欠席の場合でも受講料を負担いただきますのでご了承ください。欠席する場合、以下のお問合せ先にご連絡ください。
8. 日歯生涯研修 受講研修（6単位）に該当します。
9. お問合せ先 公益社団法人 東京都歯科医師会・学術担当
〒102-8241 東京都千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館3階
TEL. 03-3262-1149（平日10時～16時）・FAX. 03-3262-4199

公益社団法人 東京都歯科医師会・学術担当 行
FAX. 03-3262-4199

令和3年度 卒後研修申込書

ふりがな			〒 —
氏名	<input type="checkbox"/> 正会員 <input type="checkbox"/> 準会員 <input type="checkbox"/> 非会員	医療機関住所	
地区 <small>（正会員のみ記入）</small>	歯科医師会		
医療機関電話	— —	医療機関名	

1. 受講希望の申込番号・開催日をご記入ください。
2. 申込講座数に制限はありません。
3. 記載の氏名・所属地区名のみ担当講師に提供いたします。

	申込番号	開催日		申込番号	開催日
1講座	—	月 日	11講座	—	月 日
2講座	—	月 日	12講座	—	月 日
3講座	—	月 日	13講座	—	月 日
4講座	—	月 日	14講座	—	月 日
5講座	—	月 日	15講座	—	月 日
6講座	—	月 日	16講座	—	月 日
7講座	—	月 日	17講座	—	月 日
8講座	—	月 日	18講座	—	月 日
9講座	—	月 日	19講座	—	月 日
10講座	—	月 日	20講座	—	月 日

卒後研修実施日程

(開催日順・敬称略)

申込 番号	開 催 日	開催時間	研修テーマ	大 学	講 師
1-1	6月27日(日)	9:30 12:30	いまから始める口腔機能検査と口腔機能管理 ー口腔機能低下症を外来診療に導入しようー	東京歯科大学	上田 貴之 教授
3-1	6月27日(日)	14:00 17:00	かかりつけ歯科医が実施する診療室を核とした在宅歯科医療	日本大学歯学部	植田耕一郎 教授
2-1	7月4日(日)	9:30 12:30	口腔外科小手術を極める	日本歯科大学	里見 貴史 教授
4-1	7月4日(日)	14:00 17:00	再生療法およびレーザーを活用した歯周治療	東京医科歯科大学	岩田 隆紀 教授 青木 章 教授
3-2	7月8日(木)	9:30 12:30	コンポジットレジンを用いたレイヤリングテクニックの実際	日本大学歯学部	宮崎 真至 教授
5-1	7月8日(木)	14:00 17:00	最新の知見を基盤とした補綴治療ステップアップ ーデジタルデンティストリーを基盤としたメタルフリー補綴ー	昭和大学歯学部	馬場 一美 教授
2-2	7月11日(日)	9:30 12:30	Basic & Trend デジタルインプラントロジー	日本歯科大学	柳井 智恵 教授
5-2	7月11日(日)	14:00 17:00	小児とスポーツ ー安心してスポーツを楽しむためにー	昭和大学歯学部	船津 敬弘 教授
2-3	7月15日(木)	9:30 12:30	ニューコンセプトで治す『顎関節症』 ー軽症から重症までー	日本歯科大学	原 節宏 准教授 岡田 智雄 教授
5-3	7月15日(木)	14:00 17:00	エンドの基本と難症例対策	昭和大学歯学部	鈴木 規元 教授
1-2	8月1日(日)	9:30 12:30	歯科臨床のための機能解剖学	東京歯科大学	阿部 伸一 教授
4-2	8月1日(日)	14:00 17:00	パーシャルデンチャーの臨床 ー設計力を身につけるー	東京医科歯科大学	若林 則幸 教授
3-3	8月5日(木)	9:30 12:30	日常臨床のためのペリオドンタルフラップマネージメント	日本大学歯学部	佐藤 秀一 教授
5-4	8月5日(木)	14:00 17:00	安全な歯科治療をめざして実践的な全身管理の知識を身に付けよう	昭和大学歯学部	飯島 毅彦 教授
1-3	8月29日(日)	9:30 12:30	根面齧蝕の病因、病態と治療 ーグラスアイオノマーセメントを活用してみましようー	東京歯科大学	村松 敬 教授
4-3	8月29日(日)	14:00 17:00	スポーツ選手の健康管理とドーピング防止 マウスガードとフェイスガードのあるべき姿かたち	東京医科歯科大学	上野 俊明 准教授
1-4	9月5日(日)	9:30 12:30	次世代のMTM! ー歯科矯正用アンカースクリューの応用ー	東京歯科大学	西井 康 教授
4-4	9月5日(日)	14:00 17:00	臨床に役立つ抜歯手技	東京医科歯科大学	原田 浩之 教授
2-4	9月12日(日)	9:30 12:30	Ni-Ti ファイルによる彎曲根管の拡大形成と根管充填	日本歯科大学	五十嵐 勝 教授 北村 和夫 教授
3-4	9月12日(日)	14:00 17:00	知っておきたい口腔外科の知識	日本大学歯学部	外木 守雄 教授 金子 忠良 教授 浅野 正岳 教授

※開催場所：全講座 本会1階・大会議室

※開催時間：第1部 9時30分～12時30分、第2部 14時～17時

※受講料(1講座につき)：本会正会員、準会員1,000円／非会員50,000円

—— 卒後研修実施内容 ——

1. 東京歯科大学

◎老年歯科補綴学講座 申込番号：1-1

1. 期 日 令和3年6月27日（日）9時30分～12時30分
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ いまから始める口腔機能検査と口腔機能管理
ー口腔機能低下症を外来診療に導入しようー
4. 研修の特徴 口腔機能低下症は、口腔機能を構成する機能のうち、複数の機能が複合的に低下した状態を示すもので、2018年4月の診療報酬改定で口腔機能低下症に係る検査料と管理料が保険導入されました。これにより本疾患への理解が加速しています。
しかし、新しい概念や検査方法であるため、実際の診療に取り入れられた方はまだ多くないのが現状です。
口腔機能低下症の診断のためには、口腔衛生状態不良、口腔乾燥、咬合力低下、舌口唇運動機能低下、低舌圧、咀嚼機能低下、嚥下機能低下の7項目の検査を行います。そのうち3項目以上が低下に該当する場合、「口腔機能低下症」と診断します。
今回の研修では、口腔機能低下症の診断のための検査7項目すべてについて、基本的な方法から実施時の注意点まで詳細に解説を行います。
また、診断された後には口腔機能管理を行うこととなりますが、そのための管理計画の作成がわからないと感じる方も多いようです。明日からの臨床にお役に立てるよう、管理計画の立案の方法やポイントについてもお話しします。
5. 担当者 上田 貴之教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×、録画×、録音× 8. 研修コード 3405

◎解剖学講座 申込番号：1-2

1. 期 日 令和3年8月1日（日）9時30分～12時30分
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ 歯科臨床のための機能解剖学
4. 研修の特徴 本講演は、歯科医師として知っておきたい解剖学的知識の解説、そしてかかりつけ歯科医院となるために様々な年代（発育期、高齢者など）に『口腔機能に関する知識を説明できるようになる』ための解説を、演者が作成したビデオなどを用い、参加者が解説内容をしっかり確認しながら、ゆっくりわかりやすく進めていく内容となっています。
講演内では例えば、歯周治療や口腔内小手術（インプラント含む）の際に注意すべき解剖学的事項について、配布資料で確認しながら、危険部位を確認していきます。
また、咀嚼・嚥下機能のメカニズムとともに、成長期における機能獲得のプロセスを解説します。成長期は歯が萌出するだけでなく、骨構造が成人の形に近づき、姿勢の一部である「顎位」を決めていく事を理解していただきます。
5. 担当者 阿部 伸一教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×、録画×、録音× 8. 研修コード 2201

◎保存修復学講座 **申込番号：1-3**

1. 期 日 令和3年8月29日（日）9時30分～12時30分
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ **根面齲蝕の病因、病態と治療**
ーガラスアイオノマーセメントを活用してみましようー
4. 研修の特徴 我が国が超高齢社会を迎えてから長い年月が経ち、令和2年には総人口の28.7%を占めるようになった。その中で8020達成者が増えていることは喜ばしいことである。その一方で、80歳以上の人で齲蝕を有する人の割合も増加しており、これには根面齲蝕の増加が関係しているのも現実である。このことから根面齲蝕は日々の臨床とは切っても切り離せない関係となってきたおり、日本歯科保存学会のう蝕治療ガイドラインにも根面齲蝕への対応が記載されている。
本研修会では、根面齲蝕の病因・病態を考えることから始まり、ついで初期根面齲蝕に対する再石灰化療法、欠損が大きくなった根面齲蝕に対する修復として、近年、再注目されるようになったガラスアイオノマーセメント修復について材料学的性質と治療上の要点を講演で紹介する。
本研修が翌日からの高齢者の根面齲蝕のマネジメント、治療に役立てていただければ幸いと考えている。
5. 担当者 村松 敬教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×、録画×、録音× 8. 研修コード 2501

◎歯科矯正学講座 **申込番号：1-4**

1. 期 日 令和3年9月5日（日）9時30分～12時30分
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ **次世代のMTM！**
ー歯科矯正用アンカースクリューの応用ー
4. 研修の特徴 包括的歯科治療を行う上で部分的な矯正治療（MTM）を治療計画に組み込むことで治療の質が大きく向上する症例があるかと思えます。このように包括的歯科治療には有用なMTMですが、一方、MTMの難しさは、限られた条件の中で固定源をデザインし、目的の歯を目的の位置にいかに正確に動かすかにあります。しかしながら、固定源が少ないMTMでは歯の移動には限界がありました。
近年、矯正治療にアンカースクリューを応用することで歯の移動や固定方法に変化が起きました。これをMTMに応用することによりMTMの可能性が大きく広がりました。但し、従来の歯の固定とは固定力や方向など異なる場面が多く、予期せぬ歯の移動が生じることがあります。
本研修では、矯正治療の基本的な知識、ワイヤーの屈曲およびMTMの意義、アンカースクリューを応用したMTMの適応症、固定源の考え方等、基本的なフォースシステム解説をいたします。
5. 担当者 西井 康教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×、録画×、録音× 8. 研修コード 2905

2. 日本歯科大学生命歯学部

◎口腔外科学講座 申込番号：2-1

1. 期 日 令和3年7月4日（日）9時30分～12時30分
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ 口腔外科小手術を極める
4. 研修の特徴 抜歯術や歯根嚢胞摘出術などの基本的な小手術であっても、どのように歯肉切開を加えればよいか、どこの骨を削合し、どのラインで歯牙を切断すべきか、どのような器具の選択し、どのように使用すべきかなど、迷う症例はないでしょうか。
口腔外科小手術は、基本手技の習得とともに術前の状態把握が重要です。手術前のシミュレーションにより手術時間を短縮し、偶発症を防ぐことができます。場合によっては、CBCTの撮影により三次元的な情報を得ることが非常に有用なこともあります。
本研修は、残根抜歯術、埋伏智歯抜歯術、歯根嚢胞摘出術、および骨造成術に焦点を当て、術前に得たレントゲン画像をいかに手術手技に活かすことができるかについて、特徴的な症例を提示しながら解説するとともに、切開、剥離、骨削除、歯牙分割、ヘーベル・鉗子の操作、縫合などの手術操作のポイントを確認していきます。新しい技術をアップデートしながら、基本に立ち返り、確実に安全な口腔小手術を目指します。
5. 担当者 里見 貴史教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×、録画×、録音× 8. 研修コード 2706

◎附属病院口腔インプラント診療科 申込番号：2-2

1. 期 日 令和3年7月11日（日）9時30分～12時30分
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ Basic & Trend デジタルインプラントロジー
4. 研修の特徴 近年、デジタルインプラントロジーは飛躍的な進歩を遂げています。インプラント治療を安全かつ適正に行うためには、デジタルツールの応用は必要不可欠です。補綴トップダウントリートメントによるデジタルシミュレーションのプランニング、ガイドドサージェリーによる安全かつ正確なインプラント体の埋入、口腔内光学印象およびCAD/CAM技術を使用した上部構造の製作などインプラント治療には様々なデジタルツールが活用されています。
デジタルテクノロジーを応用したインプラント治療を行うためには、それらの設備を備えるだけでなく、デジタルインプラントロジーに関する知識や経験を修得する必要があります。
本研修では、インプラント治療に必要なデジタルツール、具体的な活用方法、治療のワークフローなどベーシックな知識から最新のトレンドまで分かりやすく解説いたします。
5. 担当者 柳井 智恵教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×、録画×、録音× 8. 研修コード 2609

◎附属病院顎関節症診療センター，心療歯科診療センター 申込番号：2-3

1. 期 日 令和3年7月15日（木）9時30分～12時30分
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ ニューコンセプトで治す『顎関節症』 ー軽症から重症までー
4. 研修の特徴 顎関節症の治療では，スプリント療法を基本に生活習慣上の注意を行うという先生方が多いのではないのでしょうか？
このような対応をしたにもかかわらず，なかには症状が消えずに歯科医院を転々とし，やがて様々な身体症状を訴える，いわゆる対応に苦慮する患者さんへと変貌していくことがあります。
身体に生じる慢性痛に関する最新の研究では，関節や筋などに生じる線維化，細胞死などをキーワードとした「慢性炎症」にフォーカスが向けられています。これらは，運動不足や各種のストレスが発生の契機となり，免疫に影響を及ぼし，やがて脳の回路網を変化させて，全身の症状へと発展していくことがわかってきました。
本研修では，発症メカニズムとして慢性炎症に焦点をあてたニューコンセプトを顎関節症に応用し，軽症例から重症例まで応用できる，歯科医院で容易に取り組みの治療戦略として，セルフケア・刺激療法・行動変容につながる心理療法をご紹介します。
5. 担当者 原 節宏准教授（顎関節症診療センター長），岡田 智雄教授（心療歯科診療センター長）
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×，録画×，録音× 8. 研修コード 2802

◎歯科保存学講座，附属病院総合診療科 申込番号：2-4

1. 期 日 令和3年9月12日（日）9時30分～12時30分
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ Ni-Ti ファイルによる彎曲根管の拡大形成と根管充填
4. 研修の特徴 根管の9割は大なり小なり曲がっている。したがって，すべての根管が彎曲していると考えて治療すべきである。彎曲根管は，最初の治療で根管形態を維持した形成ができるかどうか，その歯の予後を大きく左右する。本来の根管形態から逸脱すると，再根管治療の成功率が著しく低下する。根管形成は，形状記憶性のNi-Ti ファイルを使用すれば，本来の根管形態を維持できる。
根管長測定は，電氣的根管長測定器によって根尖狭窄部の位置を検知する方法が主流となっている。近年，エンジン駆動のNi-Ti ファイルと電氣的根管長測定器を連動させることにより，作業長に到達すると自動的に停止または逆回転する機能を備えた器機もある。今回，根管形成と同時に根管長測定ができる2つのシステムと2つの根管充填法（マッチドコーンテクニックとコアキャリア法）を紹介する。
本研修で，安全で効率的な彎曲根管攻略法を学んでいただき，明日からの臨床に活かしていただければ幸いです。
5. 担当者 五十嵐 勝教授（歯科保存学講座），北村 和夫教授（附属病院総合診療科）
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×，録画×，録音× 8. 研修コード 2503

3. 日本大学歯学部

◎摂食機能療法学講座 申込番号：3-1

1. 期 日 令和3年6月27日（日）14時～17時
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ かかりつけ歯科医が実施する診療室を核とした在宅歯科医療
4. 研修の特徴 要介護者の数が年々増加するなかで、歯科による在宅支援の需要が高まっています。長年通院していた患者が、脳卒中や認知症などにより通院が困難となったとき、かかりつけ歯科医として、どのような支援ができるでしょうか。
要介護者の治療では、障害に対する知識や口腔機能低下への対応が必要です。そこで、本研修会では、まずは要介護高齢者の特徴や在宅歯科医療に必要な基本的な知識について理解していただきます。そのうえで、かかりつけ歯科医が実施できる機能評価法と、口腔機能が低下している患者に対する口腔ケアの方法や機能訓練法について、動画をお見せしながら、わかりやすく解説します。そして、最後に地域包括ケアの中で歯科医に求められている役割と多職種連携について学んでいただく予定です。
これから在宅歯科医療を行う先生方にもわかりやすく、すぐに実践できる内容となっておりますので、在宅歯科医療に興味のある先生は是非ご参加ください。
5. 担当者 植田耕一郎教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影○、録画○、録音○ 8. 研修コード 3405

◎歯科保存学第I講座 申込番号：3-2

1. 期 日 令和3年7月8日（木）9時30分～12時30分
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ コンポジットレジンを用いたレイヤリングテクニックの実際
4. 研修の特徴 Minimal Interventionという新しい治療概念が歯科臨床に導入され、これまでの金属修復物を用いた歯科治療にかわって、高分子材料を用いた審美治療が広く普及してきました。失われた機能と審美性を、優れた歯質接着システムと高い機械的性能を持った修復材によって回復することができるのです。修復材の中でも特に光重合型レジンには、歯質と類似の色調を有する審美修復システムとして改良が続けられ、毎日の歯科診療に欠くことができないものとなっています。
この研修においては、現在も大きな話題となっている光重合型レジンについて、接着性レジンに関する基礎的事項ならびにその臨床応用について、審美歯科の立場から概説する予定です。また、臨床テクニックを、動画を通じてお伝えする予定です。
この研修では、審美性の高いレジン充填に必要な理論と実践を、バランスよく理解できることを主眼として構成されています。受講後には、臨床に反映できる知識とテクニックが必ず身につくはずですよ。
5. 担当者 宮崎 真至教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×、録画×、録音× 8. 研修コード 2605

◎**歯科保存学第Ⅲ講座** **申込番号：3-3**

1. 期 日 令和3年8月5日(木) 9時30分～12時30分
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ 日常臨床のためのペリオドンタルフラップマネジメント
4. 研修の特徴 成人の約7割が歯周病に罹患しているという現状から、日々の臨床で歯周治療は重要な役割を担っています。
そのため、重症の歯周病患者を治療する機会も多くなるため、歯周外科治療で対応しなければならぬケースが増えていると考えます。歯周外科治療を行う目的は、歯周基本治療では治療できない歯周ポケットを改善することです。その他、審美障害、軟組織の形態異常によるプラークコントロール不良や歯周炎の再発の起こりやすい部位、適切な補綴物の装着を妨げる解剖学的な形態異常などを改善するためにも行われます。
また、近年は再生療法によって理想的な治癒である歯周組織再生が期待できます。このように歯周外科を行うケースはさまざまであり、いったいどの症例にどのような歯周外科を行えばよいのか選択に迷うことがあると思います。
また、使用する器具なども多いため、一般の臨床家が行うには少しハードルが高いと考えてしまいます。
そこで、本研修では、日常臨床で行う歯周外科治療の基本から応用までをできるだけわかりやすく解説します。
5. 担当者 佐藤 秀一教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×, 録画×, 録音× 8. 研修コード 2504

◎**口腔外科学講座** **申込番号：3-4**

1. 期 日 令和3年9月12日(日) 14時～17時
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ 知っておきたい口腔外科の知識
4. 研修の特徴 本研修では、東京都地区歯科医師会会員の皆様からご要望のあった、「口腔外科概論とトピックス」と「口腔粘膜疾患を正確に診断するために必要な診察時における問診、視診、触診での重要なポイント」、「検査方法の実際」の内容で研修していただきます。口腔外科概論として、口腔外科疾患・治療について解説し、早期発見やトラブル回避のための症例の見極めに活かしていただきます。また、抗血栓療法患者や骨粗鬆症患者などの有病者の歯科的対応について、最新のガイドライン・ポジションペーパーを基に講演させていただきます。前回よりご要望が多かった睡眠時無呼吸に対する手術の実際と今後の展望についても講演します。続いて、口腔粘膜疾患と早期口腔がんを見極めるための診察法と実際の検査方法、検査所見の正しい評価法とその鑑別ポイントについて症例を提示しながら解説いたします。
開業歯科医の先生方にとって、トラブル回避・スキルアップの場として明日からの臨床に役立つ機会になると確信しています。
5. 担当者 外木 守雄教授, 金子 忠良教授, 浅野 正岳教授(病理学講座)
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×, 録画×, 録音× 8. 研修コード 2705

4. 東京医科歯科大学歯学部

◎歯周病学分野 申込番号：4-1

1. 期 日 令和3年7月4日(日) 14時～17時
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ 再生療法およびレーザーを活用した歯周治療
4. 研修の特徴 歯周病学は病因論，全身への影響，新規器材・材料を用いた治療法など，現在の歯科の中で研究がめざましく進んでいる分野のひとつといえます。歯周病症状の進行によりこれまで保存が難しいと思われていた歯についても，新技術の開発により治療が可能となってきました。特に，歯周治療における歯周組織再生治療やレーザーの応用については研究が進み，正しい検査と診断に基づき実践されれば，予知性の高い治療法となってきています。
本研修では，歯周組織再生のメカニズム，適応症例，Er:YAGレーザーの特徴と応用について解説させていただきます。これまでの日常の歯周治療にこれらの治療を組み入れ，より効果的にかつ効果的に治療を行うヒントを提示できればと考えております。
5. 担当者 岩田 隆紀教授，青木 章教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×，録画×，録音× 8. 研修コード 2504

◎部分床義歯補綴学分野 申込番号：4-2

1. 期 日 令和3年8月1日(日) 14時～17時
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ パーシャルデンチャーの臨床 —設計力を身につける—
4. 研修の特徴 高齢になっても歯を残せる人が増えた。85歳以上の超高齢者で46.3%の人がパーシャルデンチャーを装着し，その割合も増加しています。
このため，重度の歯周炎を併発したり，すれ違い咬合であったり，さまざまな咀嚼習慣や咬合習癖を持つなど，基本的なパーシャルデンチャーの設計原則だけでは対応が難しい症例が増えています。このため，治療計画立案における問題点の抽出と，それらを踏まえて義歯を活用する力が求められています。
本研修では，まずパーシャルデンチャーの設計の考え方，臨床手技に関して基本的な知識の整理を行います。さらに，診査結果を踏まえた治療計画とパーシャルデンチャーの設計に関して，実際の症例をもとに解説することで，どのような症例にも対応できるパーシャルデンチャーの設計力を身につけていただきたいと思います。
5. 担当者 若林 則幸教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×，録画×，録音× 8. 研修コード 2607

◎スポーツ医歯学分野 申込番号：4-3

1. 期 日 令和3年8月29日(日)14時~17時
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ スポーツ選手の健康管理とドーピング防止, マウスガードとフェイスガードのあるべき姿かたち
4. 研修の特徴 激しい運動負荷やストレス, 繰り返される衝撃外力, 高カロリーな飲食習慣など, 様々な要因の累積的影響によりスポーツ選手の疾患, 外傷・障害の発生リスクは高いことが知られています。そのため我が国のオリンピック強化指定選手には健康管理システムが導入され, 内科と整形外科に加え, 歯科が義務検診となっています。
そこで本研修では, スポーツ選手の健康管理システムとチェックポイント, 学校健診との違いなどについて分かりやすく解説します。その上で, スポーツ選手によく見られる疾患データを供覧し, 歯科治療で留意すべきドーピング防止情報について共有したいと思います。また丁度いいタイミングなので, 東京五輪・パラリンピック医療サービスについても報告させていただきます。
最近ではマウスガードだけでなく, 顎顔面領域の防具フェイスガードも需要が伸びています。いずれも国際歯科連盟FDIの政策声明において歯科医師が作製指導し, 維持管理すべきものとして正式に位置づけられているので, 知識を備えておく必要があります。このメモリアルイヤーにスポーツ歯科をアップデートする機会としていただければ幸いです。
5. 担当者 上野 俊明准教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×, 録画×, 録音× 8. 研修コード 3003

◎顎口腔外科学分野 申込番号：4-4

1. 期 日 令和3年9月5日(日)14時~17時
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ 臨床に役立つ抜歯手技
4. 研修の特徴 抜歯は, 日々の診療において避けては通れない外科処置です。抜歯を安全かつ確実に術後トラブルもなく行うためには, 正確な診断, 正しいアプローチ法の選択, 適切な器具の使用と抜歯操作が必須です。さらに, 超高齢社会の到来によって有病者の抜歯の機会も増えるため, 患者さんの全身状態を考慮して, 抜歯の適応や時期, 方法を判断する必要もあります。あいまいな知識, 自己流の抜歯操作では, 患者さんの恐怖心を助長してしまったり, 抜歯に難渋し時間を要してしまったり, 抜歯後疼痛や後出血などの術後トラブルを招きかねません。
本研修では, 抜歯に関する臨床解剖, パノラマX線写真や歯科用CTの読影および術前のX線診断による難易度判定, 局所麻酔から止血確認までの抜歯の実際を習得して頂きます。また, 有病者の抜歯に際する注意事項や抜歯の偶発症を回避するための方法や対処法についても解説します。
5. 担当者 原田 浩之教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×, 録画×, 録音× 8. 研修コード 2702

5. 昭和大学歯学部

◎歯科補綴学講座 申込番号：5-1

1. 期 日 令和3年7月8日（木）14時～17時
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ 最新の知見を基盤とした補綴治療ステップアップ
ーデジタルデンティストリーを基盤としたメタルフリー補綴ー
4. 研修の特徴 患者の審美的要求の高まりとCAD/CAMの発展・ジルコニアなどの新素材の開発に伴って、補綴治療を取り巻く環境はここ数年で劇的に変化しました。ジルコニアを用いたクラウンが従来の陶材焼付冠に取って代わるまでに普及したのに加え、コンポジットレジンプロックのCAD/CAMクラウンやファイバーポストを用いた支台築造が保険収載されました。つまり、ジルコニアやコンポジットレジンプロックのCAD/CAM冠を用いることで、口腔内で金属が使用されなくなるのが現実となりつつあります。これらの治療法は、正しい方法論に基づいて行わなければ、材料の破折や脱離などによる失敗のリスクが大きいことも否めませんが、基礎的知識を理解し、適応症例の判断とリスク管理を正しく行えば、保険治療・自費治療を問わず、メタルフリー補綴は高い患者満足度が得られる治療方法であるといえます。
本研修では、メタルフリー補綴の基礎的知識と実際の臨床判断・臨床手技のみならず、最新技術についても解説し、明日からの臨床に応用できることを目標とします。
5. 担当者 馬場 一美教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×、録画×、録音× 8. 研修コード 2605

◎小児成育歯科学講座 申込番号：5-2

1. 期 日 令和3年7月11日（日）14時～17時
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ 小児とスポーツ
ー安心してスポーツを楽しむためにー
4. 研修の特徴 発達段階にある子どもは、身体機能が発達途上であり、危険察知能力も低いいため、外傷の罹患率が高いと言われていています。子どもの外傷患者が受診した際は早急に診査・診断を行い、処置につなげる必要がありますと言われてはいますが、受傷直後の子どもの対応は困難なことも多く、苦手意識を持っている先生も多いと思います。
今回は、受傷した子どもが来院した際に適切な対応・診断を行い、スムーズに診察を進めるコツや、受傷直後だけではなく、その後の予後も慎重に診察していく際のポイントについて具体的に講義を行ってまいります。
さらに、近年需要が高まっている、外傷を予防するためのマウスガードの作製について講義を行います。成長途上の小児に対するマウスガードの作製は、設計や作り変えの時期も十分考慮する必要がありますので、成長を考慮した設計のポイントや印象採得の際のコツ、実際にマウスガード作成が有効であった症例など具体的に講義を進めてまいります。
5. 担当者 船津 敬弘教授
6. 受講定員 60名 7. 記録 撮影×、録画×、録音× 8. 研修コード 2503

◎**歯科保存学講座 歯内治療学部門** 申込番号：5-3

1. 期 日 令和3年7月15日(木) 14時～17時
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ エンドの基本と難症例対策
4. 研修の特徴 歯内治療の分野は、マイクロスコープやコーンビームCTの導入、NiTiファイルの進歩などによって、近年大きな進化を遂げてきており、歯内治療の専門性は以前よりも高まってきています。一方で、難治症例にお困りの先生方も数多くいらっしゃると思います。最新器材を使用しても、歯内治療の基本はやはり無菌的処置と徹底した根管内の清掃であることに変わりはありません。
本研修会では、なかなか話を聞く機会が少ない歯内治療の基本的な手技や考え方について、現在のスタンダードといえる方法を改めて確認していただいたうえで、大学病院での症例をもとに、マイクロスコープやコーンビームCTを活用した難症例への対応についてもご紹介させていただきたいと思います。
本研修会における講義および豊富な症例供覧は、皆様の明日からのエンド臨床において、必ずお役に立てることと思います。
5. 担当者 鈴木 規元教授
6. 受講定員 60名
7. 記録 撮影×, 録画×, 録音×
8. 研修コード 2503

◎**全身管理歯科学講座 歯科麻酔科学部門** 申込番号：5-4

1. 期 日 令和3年8月5日(木) 14時～17時
2. 開催場所 本会1階・大会議室 千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館
3. 研修テーマ 安全な歯科治療をめざして実践的な全身管理の知識を身に付けよう
4. 研修の特徴 医療技術の進歩による新しい治療、新たに保険適応になる薬など、我々歯科医業界を取り巻く環境も大きく動いています。それに伴い、基礎疾患をもつ患者層の変化も見られ、日々診療に精を出す先生方にとっては、診療技術に磨きをかけるだけでなく、そうしたリスクを持つ患者への知識の習得も求められてきます。このような全身管理もできる施設として設定された「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」の普及率はいまだ低いのが現状です。これは、いざ、その勉強をしようにも、医科領域の知識を何処で学べばいいのか？学部生時代にならった授業、教科書では古すぎる、かといって、最新の教科書を紐解いても、いまいち実感が無く、ピンと来ない…。そんな不安を諸先生方が一様に持っているからです。
そこで今回の卒後研修では、日常の診療において、出くわす事の多い基礎疾患、それを判断するためのモニターの見方など、基本的な事から、最新の全身管理の知見までを解説します。また、withコロナの時代、新たな感染対策としての知見も解説いたします。
5. 担当者 飯島 毅彦教授
6. 受講定員 60名
7. 記録 撮影×, 録画×, 録音×
8. 研修コード 2798

卒後研修への申込方法

【WEBからお申し込みの場合】

本会ホームページ（ ）の「イベント・講習会等情報」をクリックして「参加申し込みフォーム」よりお申し込みください。



こちらからも
研修会のお申
込みができます

【FAXでのお申し込みの場合】

本冊子 p. 1，もしくは本会雑誌3月号・4月号の申込書へ必要事項をご記入の上，
FAX（03-3262-4199）でお申し込みください。